

## 食料安全保障の強化を求める意見書

コロナ禍からの経済回復や北米・南米での異常気象による不作、中国の輸入需要の増加に伴う穀物やエネルギー需要の拡大などにより、原油や化学肥料原料に加え、穀物についても国際価格が高騰しており、食料や農業生産に必要な資材の多くを輸入に依存してきた我が国の食料安全保障上のリスクが顕在化しつつある。

さらにウクライナ情勢の長期化により、状況は厳しさを増すことも予想されており、過度な輸入依存から脱却し、国内農業の持続性を確保した食料安全保障対策の強化は我が国の喫緊の課題となっている。

しかし食料安全保障の強化は時間を要する課題であり、農業者の経営継続を図る当面の措置に加え、中長期の視点を持った取組を進める必要がある。

よって、本市議会は国に対し、我が国の食料安全保障強化のために、国内農業生産の安定を確保するよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和5年3月23日

千葉県松戸市議会

内閣総理大臣           あて  
総務大臣  
農林水産大臣  
環境大臣  
衆議院議長  
参議院議長